



文化シヤッター

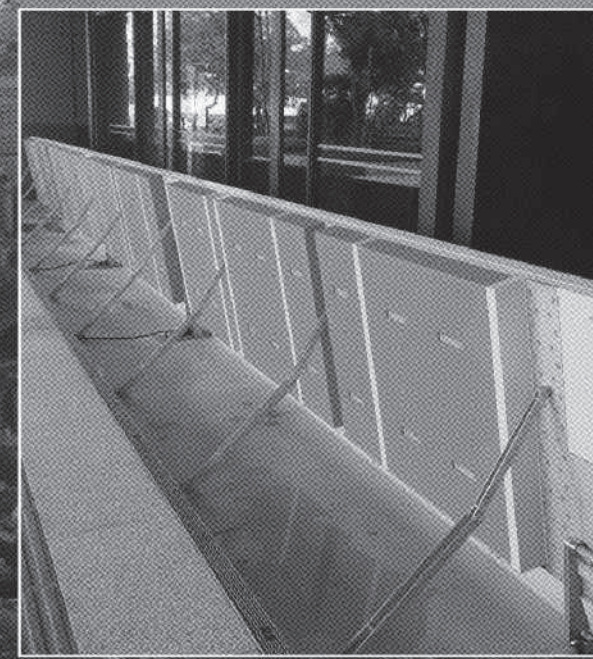
守る技術

増加する集中豪雨による水害に備える！
建物への浸水対策は当社にお任せください！

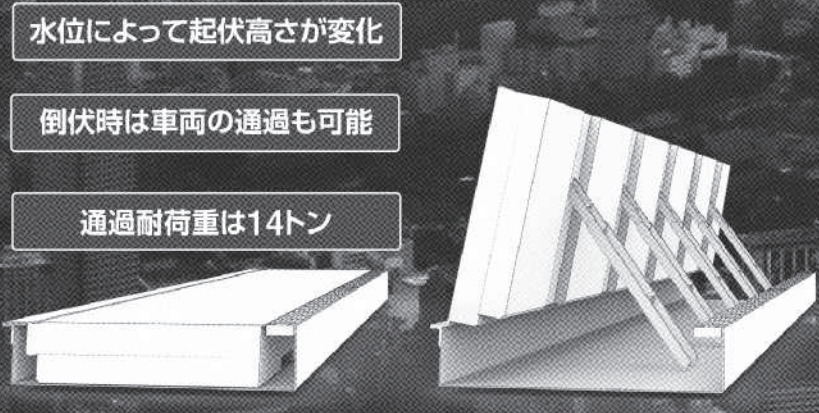
防災産業展2024 出展
 2024.2/20(火) - 2/22(木)
 東京ビッグサイト西2ホール 小間番号 B-08

LIVE
 当社 YouTube 公式 ch にて
 展示会をライブ配信!!

アクアフロートの止水性能実演やラクセット ハイタイプ の設置実演を配信!

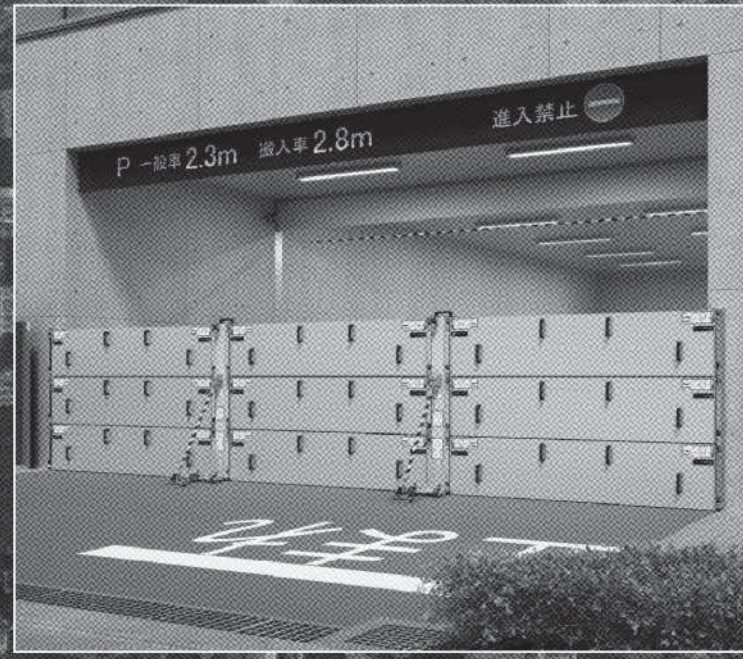


電源不要！無人で水の浮力により
自動で起伏し浸水を防ぐ。



浮力起伏式止水板
アクアフロート

止水高さ2mまで



BX止水板
ラクセット ハイタイプ

軽量コンパクト設計で
フレキシブルな浸水対策。

- 簡単かつスピード設置
- 中柱の設置により広い間口に対応
- パネル最大重量は14kg/m²と軽い持ち運び

止水高さ1.5mまで

文化シヤッター株式会社 〒113-8535 東京都文京区西片1丁目17-3 ☎0570-666-670

スマートファクトリーJapan 防災産業展 グリーンインフラ産業展 国際宇宙産業展

「スマートファクトリー」を形作る新技術・新リ-Japan202 産業にフォーカスした4「防災産業展2024」期間3日間24「グリーンインフラ」で2万人以上の来場をフラ産業展2024「見込んでいます」

「2024 国際宇宙産業展」が、リアル展と1000円。日刊工業オンライン展のハイブ 新設した「4展示会合同」リッド開催で「サイト」からの事前登録。4展示会合同で「録」で、入場は無料に318社・団体、577。登録には「日刊工業」9小間が集結する。IDの取得が必要。いずれの展示会も、未来 招待状持参者、中学生

現場の人手不足 方法があるのか、来場者も蓄積された データの解析・提案・情報提供が同展活用など、作業 の強み。

の最適化を図 21日は13時から「製造」の効率化を実現 製造業におけるGXの最新現する工場管理 新動向と今後の展望」システムや技術 と題したシンポジウムなどを紹介する。トヨタ自動車「グリーンインフラ」産業展」が、日刊工業新聞「主権は 自動車 のブランド・環境技術部生産環境室の長 濱野生氏が「2035 インフラ官民連携」た技術やアイデアを披露する場として、昨年2月に第1回を開催し、今回2回目を迎える。

「スマートファクトリー」を形作る新技術・新リ-Japan202 産業にフォーカスした4「防災産業展2024」期間3日間24「グリーンインフラ」で2万人以上の来場をフラ産業展2024「見込んでいます」

「2024 国際宇宙産業展」が、リアル展と1000円。日刊工業オンライン展のハイブ 新設した「4展示会合同」リッド開催で「サイト」からの事前登録。4展示会合同で「録」で、入場は無料に318社・団体、577。登録には「日刊工業」9小間が集結する。IDの取得が必要。いずれの展示会も、未来 招待状持参者、中学生

現場の人手不足 方法があるのか、来場者も蓄積された データの解析・提案・情報提供が同展活用など、作業 の強み。

の最適化を図 21日は13時から「製造」の効率化を実現 製造業におけるGXの最新現する工場管理 新動向と今後の展望」システムや技術 と題したシンポジウムなどを紹介する。トヨタ自動車「グリーンインフラ」産業展」が、日刊工業新聞「主権は 自動車 のブランド・環境技術部生産環境室の長 濱野生氏が「2035 インフラ官民連携」た技術やアイデアを披露する場として、昨年2月に第1回を開催し、今回2回目を迎える。

スマートファクトリー Japan
 現場の人手不足 方法があるのか、来場者も蓄積された データの解析・提案・情報提供が同展活用など、作業 の強み。

の最適化を図 21日は13時から「製造」の効率化を実現 製造業におけるGXの最新現する工場管理 新動向と今後の展望」システムや技術 と題したシンポジウムなどを紹介する。トヨタ自動車「グリーンインフラ」産業展」が、日刊工業新聞「主権は 自動車 のブランド・環境技術部生産環境室の長 濱野生氏が「2035 インフラ官民連携」た技術やアイデアを披露する場として、昨年2月に第1回を開催し、今回2回目を迎える。

防災産業展
 「防災・減災」による 日本防災産業会議 レジリエンス社会の実現を期す。今年30年を迎える「防災 現」。今後30年での発生確率が高まって013年2月に初開催 いる首都直下型地震やした「東北・防災・減 南海トラフ地震などの災ソリュション」 地震対策、深刻化するア。東日本大震災発 水害や熱中症など、気生から2年たち、企業 候変動に端を発する気活動において防災・減 象災害などの各災害に災は最重要課題の一つ 対するレジリエンス性であるという社会的認 の高さが企業に求めら 識の高まりから、震災 21日12時半からは「災害時のトイレを考 たいとした。震災をき つかずに事業継続計画 える」と題して日本ト (BCP) という言葉 イレ研究所が講演す れに比例して宇宙関連 の民間産業は過去にな るが数多く出展す どの勢いで成長し たり幅広分野の企業 であり、同展は毎回多 地震でも問題になっ た被災状況下でのト イレ運用や問題点につ 開催のメインテーマ いて発表する。

「防災・減災」による 日本防災産業会議 レジリエンス社会の実現を期す。今年30年を迎える「防災 現」。今後30年での発生確率が高まって013年2月に初開催 いる首都直下型地震やした「東北・防災・減 南海トラフ地震などの災ソリュション」 地震対策、深刻化するア。東日本大震災発 水害や熱中症など、気生から2年たち、企業 候変動に端を発する気活動において防災・減 象災害などの各災害に災は最重要課題の一つ 対するレジリエンス性であるという社会的認 の高さが企業に求めら 識の高まりから、震災 21日12時半からは「災害時のトイレを考 たいとした。震災をき つかずに事業継続計画 える」と題して日本ト (BCP) という言葉 イレ研究所が講演す れに比例して宇宙関連 の民間産業は過去にな るが数多く出展す どの勢いで成長し たり幅広分野の企業 であり、同展は毎回多 地震でも問題になっ た被災状況下でのト イレ運用や問題点につ 開催のメインテーマ いて発表する。

グリーンインフラ産業展
 持続可能な環境を未 来の直射熱を分散さ 来へつなげる取り組み せ、車内の温度上昇を として、自然・環境を 和らげる効果を得るな 生かしたインフラ整備 ど、その活用事例に注 技術・グリーンインフ 目を集める。企業の社 的責任として、グリ ーインフラ技術を取 入れられる事業者も増え 産展」。日刊工業新 たり入れる事業者も増え 産展」。日刊工業新 たり入れる事業者も増え 産展」。日刊工業新 たり入れる事業者も増え

「防災・減災」による 日本防災産業会議 レジリエンス社会の実現を期す。今年30年を迎える「防災 現」。今後30年での発生確率が高まって013年2月に初開催 いる首都直下型地震やした「東北・防災・減 南海トラフ地震などの災ソリュション」 地震対策、深刻化するア。東日本大震災発 水害や熱中症など、気生から2年たち、企業 候変動に端を発する気活動において防災・減 象災害などの各災害に災は最重要課題の一つ 対するレジリエンス性であるという社会的認 の高さが企業に求めら 識の高まりから、震災 21日12時半からは「災害時のトイレを考 たいとした。震災をき つかずに事業継続計画 える」と題して日本ト (BCP) という言葉 イレ研究所が講演す れに比例して宇宙関連 の民間産業は過去にな るが数多く出展す どの勢いで成長し たり幅広分野の企業 であり、同展は毎回多 地震でも問題になっ た被災状況下でのト イレ運用や問題点につ 開催のメインテーマ いて発表する。

国際宇宙産業展
 近年、宇宙開発事業 動向などを紹介しなが 「宇宙」を分かつ て力を入れている。そ やすく身近に感じられ 民間産業は過去にな るが数多く出展す どの勢いで成長し たり幅広分野の企業 であり、同展は毎回多 地震でも問題になっ た被災状況下でのト イレ運用や問題点につ 開催のメインテーマ いて発表する。

「防災・減災」による 日本防災産業会議 レジリエンス社会の実現を期す。今年30年を迎える「防災 現」。今後30年での発生確率が高まって013年2月に初開催 いる首都直下型地震やした「東北・防災・減 南海トラフ地震などの災ソリュション」 地震対策、深刻化するア。東日本大震災発 水害や熱中症など、気生から2年たち、企業 候変動に端を発する気活動において防災・減 象災害などの各災害に災は最重要課題の一つ 対するレジリエンス性であるという社会的認 の高さが企業に求めら 識の高まりから、震災 21日12時半からは「災害時のトイレを考 たいとした。震災をき つかずに事業継続計画 える」と題して日本ト (BCP) という言葉 イレ研究所が講演す れに比例して宇宙関連 の民間産業は過去にな るが数多く出展す どの勢いで成長し たり幅広分野の企業 であり、同展は毎回多 地震でも問題になっ た被災状況下でのト イレ運用や問題点につ 開催のメインテーマ いて発表する。

きよう開幕
 「スマートファクトリー」を形作る新技術・新リ-Japan202 産業にフォーカスした4「防災産業展2024」期間3日間24「グリーンインフラ」で2万人以上の来場をフラ産業展2024「見込んでいます」

「2024 国際宇宙産業展」が、リアル展と1000円。日刊工業オンライン展のハイブ 新設した「4展示会合同」リッド開催で「サイト」からの事前登録。4展示会合同で「録」で、入場は無料に318社・団体、577。登録には「日刊工業」9小間が集結する。IDの取得が必要。いずれの展示会も、未来 招待状持参者、中学生

現場の人手不足 方法があるのか、来場者も蓄積された データの解析・提案・情報提供が同展活用など、作業 の強み。

の最適化を図 21日は13時から「製造」の効率化を実現 製造業におけるGXの最新現する工場管理 新動向と今後の展望」システムや技術 と題したシンポジウムなどを紹介する。トヨタ自動車「グリーンインフラ」産業展」が、日刊工業新聞「主権は 自動車 のブランド・環境技術部生産環境室の長 濱野生氏が「2035 インフラ官民連携」た技術やアイデアを披露する場として、昨年2月に第1回を開催し、今回2回目を迎える。

「スマートファクトリー」を形作る新技術・新リ-Japan202 産業にフォーカスした4「防災産業展2024」期間3日間24「グリーンインフラ」で2万人以上の来場をフラ産業展2024「見込んでいます」

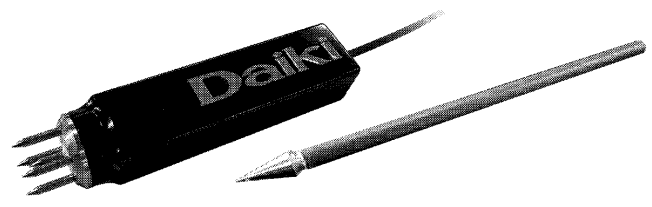
「2024 国際宇宙産業展」が、リアル展と1000円。日刊工業オンライン展のハイブ 新設した「4展示会合同」リッド開催で「サイト」からの事前登録。4展示会合同で「録」で、入場は無料に318社・団体、577。登録には「日刊工業」9小間が集結する。IDの取得が必要。いずれの展示会も、未来 招待状持参者、中学生

現場の人手不足 方法があるのか、来場者も蓄積された データの解析・提案・情報提供が同展活用など、作業 の強み。

の最適化を図 21日は13時から「製造」の効率化を実現 製造業におけるGXの最新現する工場管理 新動向と今後の展望」システムや技術 と題したシンポジウムなどを紹介する。トヨタ自動車「グリーンインフラ」産業展」が、日刊工業新聞「主権は 自動車 のブランド・環境技術部生産環境室の長 濱野生氏が「2035 インフラ官民連携」た技術やアイデアを披露する場として、昨年2月に第1回を開催し、今回2回目を迎える。

大切な命を守り 明るい未来を創造する

- DIK-G300 マルチ土壌水分センサ
- DIK-D300 コーン型土壌水分センサ
- DIK-L900 IoTデータロガー

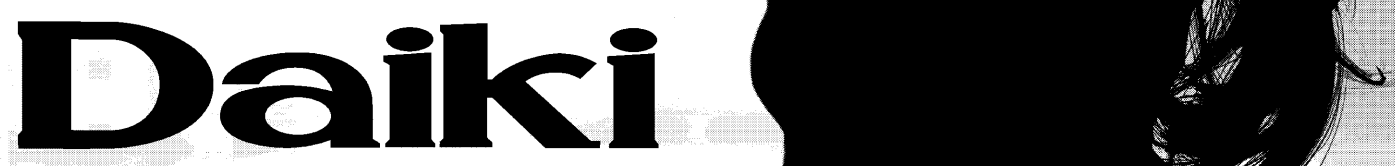


- ▶日本初(当社調べ)高含水率土壌計測に最適な土壌に合わせた測定周波数が選択可能
- ▶傾斜測定分解能0.01度のセンサを内蔵 ▶2種類の電極タイプ(針型、コーン型)に対応
- ▶温度・EC(電気伝導度)も同時に計測可能 ▶専用IoTロガーにより遠隔監視が可能

用途

- 土砂災害危険地域での土壌水分・傾斜変化監視
- ため池盛土や堤防の浸潤状態監視 ●海岸付近の塩害の監視

土と水の環境測定機器メーカー
大起理化学工業株式会社 www.daiki.co.jp
 〒365-0001 埼玉県鴻巣市赤城台212-8 TEL 048-568-2500/FAX 048-568-2505



いますぐ動こう、気温上昇を止めるために。

1.5℃の約束



日刊工業新聞社は「SDGメディア・コンパクト」加盟メディアとして、
気候アクションを推進する国連のACT NOWキャンペーンを支援しています。



スマホで作業手順書作成

サクッと手順書

スマホで撮影した写真・動画と
手順コメントを紐づける手順書アプリ

手順書は Windows Server に共有保管

ライセンス料

1 台目 20 万円

2 台目から 10 万円

年間使用料 3 万 6000 円 / 台

スマートファクトリー Japan2024
西ホール 小間番号：F-34

<https://www.smart-go.net/tejun/>



スマホアプリで動作が快適

Android 専用

(株) インプローブ

〒142-0053 東京都品川区中延 5 丁目 4-13
TEL: 03-6873-7235 FAX: 03-5413-7410

サクッと手順書 インプローブ 検索

有力企業の製品・技術

順不同

防災産業展

文化シャッター

文化シャッターは多発する集中豪雨による建物内部への浸水被害を最小限に抑える止水マスターシリーズ「ラクセット ハイタイプ」「アクアフロート」を出品する。

「ラクセット ハイタイプ」は昨年12月に発売した浸水高さ1.5mまで対応する止水板。会場では設置体

験を実施する。

「アクアフロート」は水の浮力で止水板が自動起立・倒伏するため、電源不要で人の操作を要さない。水を使った実演で、製品の止水性能を披露する。

さらに、ブースの様子を動画投稿サイト「ユーチューブ」同社公式チャンネルでライブ配信する。ブースでの実演配信のほか、視聴者からの質問、要望にもライブチャットで対応する。

大起理化工業

大起理化工業は土壌水分・硬度計を手がける。「土と水を守る」という経営理念のもと、世界に先駆けたオンリーワン製品を数多く開発し、市場投入する。

このほど東京都立産業技術研究センターと共同で、測定周波数を選択（可変）して土壌中の水分量を高精度に計測できる「DIK-G300マルチ土壌水分セン

サ」を開発した。体積含水率40—100%の土壌を、±5%の精度で測定できるのが特徴。土壌状況を可視化し、土砂災害危険地域での含水率の常時監視が可能になる。

0.01度の傾斜測定分解能を持つセンサーを内蔵し、土壌の傾斜変化なども監視できる。豪雨などでの土砂災害被害が深刻化する中、地域の安全・安心、事業継続計画（BCP）に対応できるとして採用を働きかける。

スマートファクトリーJapan

インプローブ

インプローブは新製品の工場向けスマートフォン用アプリケーション「サクッと手順書」を紹介する。画像や動画による作業手順書をスマホで簡単に作成・検索が可能だ。

基本ソフト（OS）「アンドロイド」を搭載したスマホで利用でき、機体に直接インストールするため接

続待機のストレスがなく利用できるのが特徴。担当者名や工程、品番などの品目を画面上で選択し、簡単に入力・検索できる。さらに機械の機種や治具の管理も可能。2次元コード「QRコード」で作業指示書とも連動する。

同社は工場向けの生産管理システムが主力。このほか工程管理や作業実績の収集など、生産の効率化を図るソフトウェアやスマホ用アプリをそろえる。